

議会だより

そでがうら

市議会



ガウラ

袖ヶ浦市マスコットキャラクター「ガウラ」

No.166

平成28年5月1日
発行:千葉県袖ヶ浦市議会

18歳からの
新たな権利

投票へ行こう！



袖ヶ浦高校で模擬投票

3月定例会

28年度予算 第3期実施計画始まる
27年度3月補正予算 国の補助金を活用
給与改正で討論、新農業委員決まる、教育長再任
議決結果

委員会レポート (庁舎整備基金・地域密着型通所介護・消費生活センター) 10ページ
12人が市政を問う 一般質問 11~15ページ

久慈市議会との議会改革合同研修会開催
「月刊ガバナンス」に掲載されました

トピックス (女子野球教室・子ども会育成事業で壁画)
表紙の写真から、6月定例会の予定

2~6ページ
7ページ
8ページ
9ページ

15ページ

16ページ

袖ヶ浦市議会議員一般選挙

投票箱

3月定例会

平成28年度予算可決

第3期実施計画始まる

3月定例会は、2月22日から3月25日までの33日間の日程で開催されました。

条例の制定4件、条例の一部改正11件、市道の変更・認定各1件、工事施行協定の変更1件、平成27年度補正予算7件、平成28年度予算7件、人事案件17件、専決処分の承認2件、財産の無償譲渡1件の計52件の議案について審議しました。そのほか、専決処分の報告が2件ありました。

平成28年度予算について、議会では予算審査特別委員会を設置し、3月17日、22日の2日間にわたり各事業について審査を行い、定例会最終日に可決しました。歳入においては、市税について前年比0.9%増の見込んだ予算となっています。また市債は、建設費が一段落して借入れ額は減少しましたが、依然借入れ見込み額が償還見込み額を上回っており、平成28年度末の現在高見込みは各会計合わせて307億646万2千円となっています。

歳出においては、庁舎整備基金への積立てや、男性不妊検査助成金、健康マイレージなどが開始されます。また、姉妹都市であるブラジルイタジャイ市へ、9年ぶり（議会は19年ぶり）に訪問団が派遣されます。

主な事業

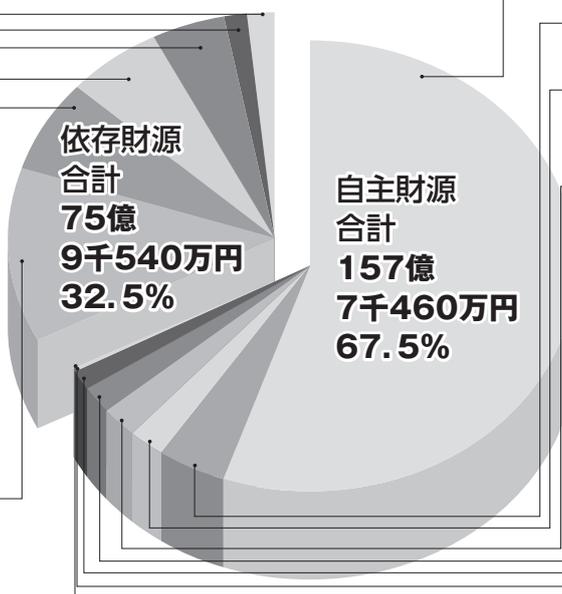
- ◆ 結婚相談事業
- ◆ 市民協働推進事業
- ◆ 国際化推進事業
- ◆ 庁舎整備事業
- ◆ 街頭防犯カメラ設置工事
- ◆ 大型高所放水車購入
- ◆ 臨時福祉給付金給付事業
- ◆ 地域型保育給付事業
- ◆ 介護施設等整備事業
- ◆ 子育て世代包括支援事業（母子保健型）
- ◆ 健康マイレージ事業
- ◆ 小学校トイレの洋式化
- ◆ 社会教育施設吊天井等耐震対策事業
- ◆ 平岡大排水路整備工事
- ◆ 西内河高須線建設事業
- ◆ 空き家バンクシステム導入
- ◆ シティプロモーション推進事業
- ◆ ふるさと納税推進事業

※1万円未満は四捨五入

一般会計 収入

合計 **233億7千万円**

- ◆ その他 **3億6千341万円 1.5%**
地方特例交付金、地方交付税など
- ◆ 地方譲与税 **3億5千500万円 1.5%**
国が徴収した特定の税から分配されるお金
- ◆ 地方消費税交付金 **10億円 4.3%**
地方消費税の一部が県から交付されるお金
- ◆ 県支出金 **13億8千856万円 5.9%**
市の事業に対し県から交付されるお金
- ◆ 市債 **15億5千540万円 6.7%**
国や銀行から長期に借り入れるお金
- ◆ 国庫支出金 **29億3千303万円 12.6%**
市の事業に対し国から交付されるお金



- ◆ 市税 **129億2千20万円 55.3%**
市民税、固定資産税、市たばこ税など
- ◆ 繰入金 **10億1千970万円 4.4%**
財政調整基金などを取り崩すお金
- ◆ 分担金及び負担金 **5億1千581万円 2.2%**
保育料、小中学校給食費等負担金など
- ◆ 諸収入 **4億9千358万円 2.1%**
講座受講料、不燃物売却代、健康診断自己負担分、預金利子、受託事業収入など
- ◆ 使用料及び手数料 **4億7千401万円 2.0%**
幼稚園等の使用料、住民票等交付手数料、ごみ処理手数料など
- ◆ 繰越金 **3億円 1.3%**
前年度から繰り越されるお金
- ◆ 財産収入等 **2千630万円 0.1%**
市有財産貸付収入、基金利子など
- ◆ 寄付金 **2千500万円 0.1%**
ふるさと納税

*自主財源：市が自主的に収入する財源 *依存財源：国や県などから定められた額を収入する財源

平成28年度 一般会計予算 討論

一般会計
233億7000万円
総予算 400億1500万円

賛成



予算編成に当たっては、第3期実施計画、地方創生総合戦略への取組み、まちづくりの推進という3つの重点的な取組みを中心とし、具体的には袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業に対する支援をはじめとした、高須箕輪田線建設事業や、教育施設環境整備、結婚相談事業の充実や子育て環境の充実を図るための各種施策、市の魅力を市外に発信するためのシティプロモーションや市民協働によるまちづくりの推進などを行っている。厳しい財政状況の下、国県補助金の確保や市債の活用、ふるさと納税制度の充実など、限られた財源の中で、市民生活の安心と安定に努めているため賛成する。

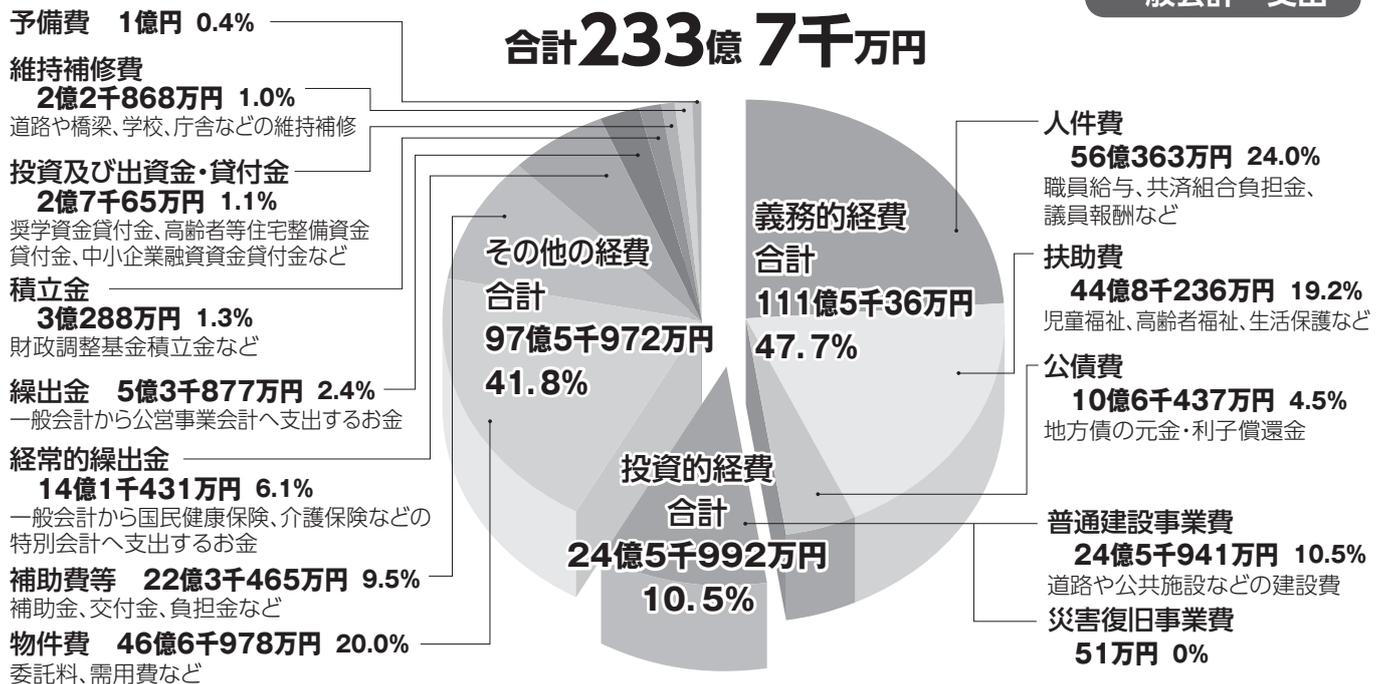
反対



「持続可能な財政構造確立のための集中的取組み」や「自治体経営」の名の下に、障がい者・高齢者福祉施策などの切り捨てが、実行される内容で、極めて重大。また、新年度に希望する保育所に入れない乳幼児が44名にも上り、公立保育所の整備と保育士の正規職員化、全保育士の賃金を全労働者賃金水準以上にするよう予算措置をすべき。火葬場整備事業では、今からでも市原市との共同運営を検討すべきと考える。袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業では、製鋼スラグ埋め立て問題が起きている。組合施行を理由に市が指導責任を十分に果たして来なかったことは重大問題と考えるなどの理由で反対する。

※1万円未満は四捨五入

一般会計 支出



*義務的経費:支出が義務付けられ、任意に節減できない経費 *投資的経費:施設など、財産として将来的に残るものにかかる経費

平成28年度予算 気になる事業

総合計画の総仕上げとなる第3期実施計画初年度となる平28年度予算に対し、予算審査特別委員会では、新規事業や施政方針に関係した予算に質問が集中しました。新規事業をはじめ、質疑の多かった事業を抜粋して掲載します。 ※そのほかの質疑については、6月頃からホームページで会議録を閲覧できますので、ぜひご覧ください。金額は質問の内容を含む事業全体の金額です。

広報をコンビニで配布 1760万1千円

広報紙発行事業

Q市民がよく行く場所など配布場所は検討しているのか。
AH28年度には、コンビニにも置くよう調整を図り、いろいろな場所ので広報を手に取りれるよう工夫します。今後スーパ―等での配布も検討していきます。



シティプロモーション 1581万9千円

シティプロモーション推進事業

Qbayfmへの委託内容は。
A20秒×45回のCMを行います。また、キャンペーン隊が回って来る会場で市のPRグッズを配布します。
Qガウラのイベント派遣は市外もあるのか。
A主に県外やアクアラインの対岸に派遣を考えています。
Qガウラのイラスト作成について。
Aガウラとガウラファミリーのイラストを作成し、種類を増やして活用の幅を広げます。

Q宅配希望者の状況について。
A宅配件数は増加傾向にあります。H27年度当初で2289件です。

アクアラインマラソン 524万8千円

Q具体的な内容は。
A自治連、商工会、観光協会、庁内関係部署等による実行委員会を設置して検討します。ランナーへのおもてなしや応援イベント、ご当地グルメや特産品の販売などを行い、本市の魅力発信を行います。

そでがうらマルシェ 689万1千円(繰越明許費含)

産業振興ビジョン推進費

Q産業振興ビジョン推進費は昨年度より減額か。
A商品開発プロモーションは10割の国の補助金があり、繰越明許費にて実施予定です。
Q前回はレシピ開発をしたが、今回はイベント主体か。
AH27年度は、イタリアンなど洋食の20品目を開発。H28年度は和食のレシピを5品目開発する予定です。
Q氣志團万博などと合わせて市外から来た人へアピールしないか。
A人手が足りないため、単独で袖ヶ浦駅前地域の拠点活用します。



火葬場整備事業 4千円

Q覚書締結後の4市の状況は。
A2月10日に4市で初めての会議がありました。部課長担当者会議では木更津市から住民説明会の状況や取組み方針について説明がありました。

Q事業費の負担割合等基本的事項の締結はH28年度に行うのか。
A基本協定を締結する際に決定していきます。

婚活イベント 218万7千円

結婚相談事業

Q今までの相談事業の中から単独事業としたことについて。
A総合戦略にも結婚支援として位置付けているので、力を入れて取り組んでいきます。

Q出合いの場や交友範囲の拡大とは。
A農協、工場連絡会、商工会等各種団体と共催で実施し、交友範囲を広げます。

Qイベント会社へ委託するのか。
A市で企画します。委託料は会場の借上げ料等です。



庁舎整備事業 1億8423万3千円

Q市民の意見を取り入れる方法について。
AH28年度から市民検討委員会を設立し、市民に幅広くアンケートを行います。市民委員の方には市の案を示すのではなく、小グループのワークショップ形式により意見を出してもらい、設計事務所と一緒にプランを考えます。

小学校トイレ洋式化 8889万7千円

小学校環境整備事業

Q蔵波小はすべてのトイレが改修されるのか。
AH28年度は校舎の北側と西側を改修。東側はH29年度を予定しています。

Q洋式と和式の割合は。
A男子用小便器は残りですが、大便器は全て洋式になります。

Q工期は。
A7月～11月ぐらいを予定しています。

Q今後の洋式化の改修計画は。
AH29年度からは奈良輪小、H30年度からは昭和小と平岡小を現在計画中です。



健康マイレージ始まる 350万7千円

健康マイレージ事業

ガウラ健康マイレージ応募券	
【募集】	基本健診を受けよう（原則は3月31日以前に受診済の方は応募不可）
【実施日】	平成 年 月 日
【募集】	健康増進券を受けよう
【実施日】	平成 年 月 日
【募集】	がん検診券を受けよう
【実施日】	平成 年 月 日

応募券にスタンプをもらって
応募しよう

Q 事業の内容は。
A 必須項目とその他の幅広い項目、3ポイントで応募ができます。

Q 周知方法は。
A 広報で周知するか、検診会場や公共施設でチラシを配布します。

ガウランド 1億8657万1千円

ジム等は 20 時半、お風呂は 21 時まで

Q 利用時間延長の周知について。
A 広報、ホームページ、ガウランドでの張り紙等広報に努め、試行中である利用時間の変更の周知については、以前の利用者に直接呼びかける努力もします。

Q 利用時間を以前に戻さないか。
A 朝のニーズが多いため、開所時間を1時間早めており、人件費の範囲内でなんとか30分延長している状況です。

商店街街路灯撤去 791万9千円

商店街共同施設整備事業

Q 撤去補助の内容は。
A 昭和商店街の151基のうち97基を撤去します。

Q 撤去の効果は。
A 電気代や維持管理費が減少するので、商店街の活動に充てたいとのことでした。

Q 防犯灯も兼ねているのでは。
A 調査して、40基の防犯灯と、4基の道路照明灯を設置する予定です。

農家レストラン整備支援 1万7千円

農家レストラン整備支援事業

Q 現在何件ぐらいあるのか。今後の見込みは。
A 農家レストランの定義が無いので、現在2件程度だと認識しています。今後何件増やすという指標はありませんが、6次産業化の一環として増やしていきたいと考えています。

Q 臨時農家レストランの構想は。
A H28年度に農村公園で2回開催予定です。魅力発見バスツアーの昼食場所として考えています。

希望入所待ち児童 6億1213万2千円

公立保育所運営事業

Q 希望する保育所等に入所できない児童数は。
A H27年4月1日現在で21名、H28年3月15日現在で約44名です。

Q 対策について。
A 弾力的対応でなるべく多く受け入れていきます。また、昭和地区に保育を中心とした施設の建設を予定しています。

花咲け! 女性シェフ応援事業 6万1千円



目指せ開業!

Q 事業の具体的な内容は。
A 市民会館2階のフリースペースを有効活用し、カフェなどの起業を目指す女性を募り、人材を育てる内容を考えています。

Q フリースペースで開業したり、開業のためにレシピを教える内容ではないのか。
A 公募して2年間は人材を育てることを重点的に考えています。

街頭防犯カメラ 1316万9千円

防犯対策運営事業

Q 設置場所は。
A 中川地区、根形地区の2箇所を検討しています。今後、警察と協議して決定します。

Q 防犯カメラを交通事故多発地帯に設置しないか。抑制効果になるのでは。
A 犯罪が現に起こっている場所や通学路等を最優先に考えています。市の防犯パトロール車にドライブレコーダーの設置を予定しています。

防災対策総合ガイド作成 402万9千円

災害対策費

Q 防災対策総合ガイドと防災小冊子の内容は。
A 防災知識の普及啓発を図るためガイドを作成し、每户配布します。小冊子は災害時の自助共助を発揮するために、自主防災組織等防災関係者に配布します。

Q 災害対策コーディネーターの人数について。
A 61名です。自主防災組織71組織中、36組織にコーディネーターがいる状況です。

追跡 請願

平成27年9月議会で採択された「平岡大排水路整備に関する請願」の処理経過と結果について、平成28年度から市単独事業にて対応するとの報告がありました。

市の財政状況を見ながら、下流及び危険箇所から対応していくとのこと



平岡大排水路

予算審査特別委員会

委員長	茂木 芳和
副委員長	笹生 典之
委員	山口 進
	山下 信司
	在原 直樹
	小国 勇
	鈴木 憲雄
	佐久間 清
	前田美智江
	榎本 雅司
	阿津 文男
	篠崎 典之

平成28年度特別会計等予算 前年比8億8900万円 減

特別会計 138億7900万円
水道事業会計27億6600万円
(支出合計)

平成28年度の特別会計及び水道事業会計予算についても、予算審査特別委員会及び本会議において審議し、可決しました。

特別会計では、農業集落排水事業特別会計において平岡地区の建設改良事業が完了したことから予算額が大幅に減少し、また、国民健康保険特別会計、公共下水道事業特別会計でも減少したことから対前年比5.8%減となっています。

※特別会計とは、一般会計に対し、特定事業など収入・支出を個別に処理する会計のことです。

平成28年度 特別会計予算

会計名	予算
国民健康保険	79億5900万円
後期高齢者医療	4億9300万円
介護保険	38億2100万円
農業集落排水事業	1億8000万円
公共下水道事業	14億2600万円

平成28年度 水道事業会計予算

区分	収入	支出
収益的収入及び支出	19億8200万円	19億8400万円
資本的収入及び支出	2億7300万円	7億8200万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する5億900万円は過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額から補てん。

国保会計

Q 保険給付費予算を少なく見積もっているように見えます。

A H26年度決算で初めて対前年比マイナスとなりました。再雇用などにより被保険者の減少を推計し、また退職被保険者の新規該当者がいないため大幅減としました。

Q 国保税の引き下げについての検討は。

A 加入者は減少していますが、一人当たりの医療費は増え続けています。低所得者層の軽減にも対応しており、1人当たりの税負担は県内他自治体と比較しても抑制されているため、現時点で保険税を引き下げる予定はありません。

農排会計

Q 農業集落排水へ接続しない理由は。

A 事業開始から数年が経過し、高齢化や、子どもが同居していないため設備投資が難しくなったなどの理由がありました。

公下会計

Q 椎の森工業団地の久保田幹線マンホールポンプ設置工事の内容について。

A 久保田幹線の容量オーバーが予測されるため、パイパスをつなぎ、太い管へマンホールポンプで圧送します。

Q 汚水量は椎の森工業団地でどのくらいになるのか。

A 汚水量は1期地区で日量500tです。2期地区は1670tを予測しています。

Q 問題の無い水量なのか。

A 処理場は2万1600tの処理能力があり、現在約1万3000tを使用しています。2期地区へ進出する工場によって変わりますが、現在は問題ないと考えています。

水道会計

Q 4市の統合、広域化はH31年度の予定であったが、進捗と今後の予定について伺う。

Q H27年12月に国から交付金要綱の変更の通知があり、交付金などが大幅に減少したため、計画の見直しが必要となりました。国との協議や他の補助金などを模索中です。施設整備計画、財政シミュレーションもやり直しのため何とも言えませんが、今年中の基本協定締結を目標に進めていきたいと考えています。

Q 木更津市以外は水道料金が値上げだという話だったが、これも見直しされるのか。

A 財政シミュレーションをやり直さないと今の段階では言えませんが、料金的にはあまりいい方向には進まないのではないかと考えます。

Q 統合する場合のスケジュールは。

A まだ統合を前提にしていないわけはありませんが、基本協定を締結する時点で統合の時期を決めます。早ければH30年4月頃になると思います。

国の補助金を活用 実施は28年度に

審査の内容

3月の補正予算は、執行残の減額などが主ですが、今回の補正では、国の補正予算の補助金等を活用するため、平成28年度の実施予定事業を前倒しで計上する繰越明許費の補正が目立ちました。
また、一般会計補正予算を審査した総務企画常任委員会では、繰越明許費のほか、減額補正された各事業の理由について質問が集中しました。

国の補正予算にかかる補助金を活用するため 計上された主な事業

- ◆ 結婚相談事業 婚活イベントの運営委託料
- ◆ 行政情報化推進事業 情報セキュリティ対策強化機器導入
- ◆ 年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業
給付金支給のためのシステム開発及び運用支援業務委託料
- ◆ 公立保育所一般管理事業
多子世帯、ひとり親世帯等の負担軽減措置対応システム改修
- ◆ 産業振興ビジョン推進費 商品開発プロモーションイベント等費用
- ◆ 中学校吊天井等耐震対策事業
長浦中学校武道場吊天井等耐震対策工事

「そでがうらマルシェ2016」を開催予定 ～ 今度は和食！ ～

昨年好評だったそでがうらマルシェ 2015に引き続き、平成 28 年度も開催予定。国の地方創生加速化交付金（補助率 10 割）を活用するため、平成 27 年度補正予算に計上。昨年はイタリアンなど洋食のレシピを開発して、イベントを行いました。今年には和食のレシピを開発するとのことです。



そでがうらマルシェ2015の様子

◆ 減額補正理由の主なもの ◆

バス路線整備事業の減額について

A 平岡線の運行改正を行った効果と燃料代の減少や運行事業者の経費削減など。

自治振興対策事業の減額要因は

A 実績が昭和地区のみだった。周知期間が短く、自己負担が7割であったことが要因だと考える。28年度は補助率を見直す予定。

私立保育所等運営費等助成事業の減額について

A 新制度になり、標準保育時間が7時半から18時半の11時間になり延長保育事業の利用が減少した。

予防費全体の減額要因は

A 予防接種で、特例措置の日本脳炎と、ポリオが4種混合に組み込まれたため単独接種の実績が下回った。結核検診や5種類のがん検診についても見込みより少なかったため減額となった。

住宅耐震促進事業の減額について

A 耐震改修工事及びリフォーム工事が当初16件ずつ見込んでいたが、実際は耐震改修が12件、リフォームが11件であった。

強化のための備品購入費 2018万8千円が含まれており、国庫補助金は半分しか交付されません。行政が保有する個人情報膨大であり、スタート後にバタバタと強化をして、本当に情報漏えいが発生しないか心配されます。ほかの補正に反対はしませんが、膨大な費用や手間をかけて国民のプライバシーを危険にさらすマイナンバー制度の運用は中止すべきと考えられます。

反対



マイナンバー制度のセキュリティ

補正における減額及び、繰越明許費補正、地方債補正の追加変更などを行うもの。主な歳出は、奈良輪雨水排水事業や椎の森工業団地、バス路線整備事業の減や私立保育所児童委託事業の増などであり、マイナンバー制度においても税と社会保障を適正に行っていくためにセキュリティ強化が必要で、今後も重要な制度となるなどのことから、財政運営を行う上で適切なものだと判断し賛成します。

賛成



補正における減額及び、繰越明許費補正、地方債補正の追加変更などを行うもの。主な歳出は、奈良輪雨水排水事業や椎の森工業団地、バス路線整備事業の減や私立保育所児童委託事業の増などであり、マイナンバー制度においても税と社会保障を適正に行っていくためにセキュリティ強化が必要で、今後も重要な制度となるなどのことから、財政運営を行う上で適切なものだと判断し賛成します。

常勤特別職の給与等条例の一部改正に討論

人事院及び千葉県人事委員会の給与改定勧告を受け、一般職の給与を改定する議案が上程されました。それに伴い、常勤特別職等（市長・副市長・教育長・議員）の期末手当の基準額に乗じる支給割合について、年間1000分の410から420に改定する議案が上程されました。

審議に際し討論があり、賛成多数で可決されました。



これまで、特別職及び議員の期末手当の支給割合の増減は、一般職の支給割合に準じて改正されてきました。市民の意見や市の財政を考慮することは大切ですが、人事院等の勧告は社会情勢に沿った改定勧告であり、議員も専門職としての取組みや、若い人材の議会選出を促すためにも、適正に判断をすることが重要であると考え、賛成します。



袖ヶ浦市は、約58億円の財源不足になると公表し、今ままで袖ヶ浦らしさを感じた施策を見直し、多くの市民が現在の市の状況を鑑みて、ともに努力をしていくことに対し前向きに受け止めてくれている中、本条例を可決することを市民の皆さんが納得できるかどうか大いに疑問が残ります。議員として今回の条例制定を見送るべきと考え、反対します。

新制度 農業委員会委員 16名 決定

農業委員が選挙選出から推薦・公募選出に変わり、初めての農業委員の選出が行われました。農業委員を推薦する議案16件に対し、全て全員賛成で同意しました。

新しい農業委員には、袖ヶ浦市を代表する農業者が多く選出されており、制度改正により農地集積や遊休農地の解消が必須業務となった中、業務の促進が期待されています。

- 地引 正和 氏（坂戸市場）
 - 石渡 正明 氏（福王台）
 - 小泉 勝彦 氏（神納）
 - 奥野 元好 氏（蔵波）
 - 中川 喜一郎 氏（代宿）
 - 山口 武夫 氏（三ツ作）
 - 保坂 正雄 氏（大曾根）
 - 露崎 春雄 氏（下泉）
 - 石塚 康夫 氏（三箇）
 - 注連野 千佳代 氏（三箇）
 - 関根 芳夫 氏（川原井）
 - 切替 三夫 氏（上泉）
 - 有原 敏夫 氏（百目木）
 - 若林 豊 氏（横田）
 - 山口 勝久 氏（上宮田）
 - 渡邊 美代子 氏（谷中）
- （議案番号順）

教育長 再任



平成28年3月12日をもって任期満了となる教育長の川島悟氏の再任が3月定例会において全員賛成で同意されました。任期は平成28年3月13日から4年です。

任期満了に伴い、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正が適用され、教育長は、教育委員長の職と統合されます。



前列中央が、会長 地引正和氏
前列右から2番目が、会長職務代理者 中川喜一郎氏

平成28年3月定例会の議決結果

3月定例会では、追加議案1件を含む議案52件について議決し、すべての議案について原案のとおり可決されました。そのうち賛否が分かれた案件は7件でした。

◆賛否が分かれた案件◆

議案等	議決結果	付託委員会	山口進	山下信司	粕谷智浩	在原直樹	小国勇	笹生典之	緒方妙子	篠原幸一	村田稔	鈴木憲雄	佐久間清	前田美智江	長谷川重義	篠崎龍夫	茂木芳和	肋波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司	阿津文男	田邊恒生(議長)	塚本幸子	篠崎典之	渡辺盛	
行政不服審査会条例の制定	原案可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	●	
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	原案可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	●
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定	原案可決	総務	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
平成27年度一般会計補正予算(第4号)	原案可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○
平成28年度一般会計予算	原案可決	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○
平成28年度国民健康保険特別会計予算	原案可決	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○
平成28年度介護保険特別会計予算	原案可決	予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。
◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示してあります。

○ = 原案賛成 ● = 原案反対

◆全会一致で原案可決・同意・承認された主な案件◆

- 庁舎整備基金条例の制定
- 消費生活センター条例の制定
- 固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例の制定
- 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定
- 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
- 景観条例の一部を改正する条例の制定
- 火災予防条例の一部を改正する条例の制定
- 地区会館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 市道路線の変更、認定
- 工事施行協定の変更(内房線袖ヶ浦駅南北自由通路及びこれに支障する鉄道施設の建替え工事)
- 平成27年度国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・農業集落排水事業・公共下水道事業特別会計、水道事業会計補正予算
- 平成28年度後期高齢者医療・農業集落排水事業・公共下水道事業特別会計、水道事業会計予算
- 教育長の任命、農業委員会委員16名の任命
- 財産の無償譲渡(奈良輪会館)



▲議決結果はこちらから

詳細については袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp> 議会事務局 ☎(62)3450

委員会レポート

議会では、より詳しい審議をするために、3つの常任委員会に議案を付託し、審査しています。3月定例会では、議案21件が各常任委員会にて審査されました。以下は、議案審査内容の抜粋です。会議録はホームページで6月頃に掲載する予定です。

総務企画常任委員会 3月2日

議案11件

市庁舎整備の基本設計に着手 基金条例を制定

第3期実施計画において、平成28年度から市庁舎の基本設計に着手するに当たり、庁舎整備には多額な事業費が見込まれることから、基金を積立て、財政負担の平準化を図るため新規条例を制定しようとするもので、内容について審査しました。

Q この基金を積み立てる期間と全体額は、

A 一般財源負担が12億円と見込んでいます。事業期間が8年であり、事業費が多額になるのが建設期間となる後半4年間のため、前半4年間で半分の6億円を積立て、平準化させます。

Q 建設費の高騰などがある中で、事業費の大幅な変更はあり得るのか。

A 庁舎整備基本計画での建替え面積や既存の庁舎改修面積での概算です。事業の開始は平成32年度を予定しているため、それまでの間の物価高騰は予測ができません。

Q 最も確実かつ有利な有価証券に代えることができるか、具体的な基準は何か。また、誰が判断するのか。

A 袖ヶ浦市基金現金運用基準に基づき、基金現金運用検討委員会において決定します。

Q 委員の詳細は。

A 企画財政部長、財政課長、会計管理者、基金管理者である各担当部長です。

文教福祉常任委員会 3月3日

議案5件

利用定員19名未満の地域密着型通所 介護の規定を市の基準に追加

介護保険法の一部改正に伴い、厚労省の基準が見直されたことから、地域密着型通所介護の規定を追加するなどの見直しを行うための改正で、内容について審査しました。

Q 追加された具体的な内容と、市内の対象事業所数は。

A 通所介護（デイサービス）のうち、利用定員が19名未満の事業所の指定が県から市に変更されるため、基準を定めるものです。通所介護の事業所21カ所のうち、今回地域密着型サービスに移行されるのは17カ所です。

Q 移行されることによる具体的な影響は。

A 大きな変更点は、事業所の指定が県から市に移ることです。運営推進会議の開催が義務付けられ、市や地域の人と共に会議を行い、活動状況等を報告して評価を受け、要望や助言を聞きます。

Q 市の負担が増えることが予想されるが、体制や対応の変更は。

A 現在地域密着型サービスとして11カ所指定しており、今回の移行で17カ所増加します。3月から始まった介護予防・日常生活支援総合事業での事業所指定も加わったことや、今回移行される事業所は新たに市で指定する必要はありませんが、実地指導、監査等の事務が増加するため、人員体制について早急に協議していきたいと考えます。

建設経済常任委員会 3月4日

議案5件

消費生活相談員の資格を法定化 解決数の増加に期待

消費者安全法の一部改正により、消費生活センターの組織及び運営等に関する事項について新規条例を制定しようとするもので、内容について審査しました。

Q 消費生活相談員の資格について。

A 現在、独立行政法人などが認定する消費生活専門相談員、消費生活アドバイザー、消費生活コンサルタントの3種類の資格があります。法改正により、法に位置づけられる資格となります。

Q 相談件数増加の内容は。

A インターネット等の不正請求、スマートフォン等のワンクリック請求が非常に増加しています。健康食品などの押し売り、投資の勧誘、訪問販売等も増加しています。

Q 条例制定によって変わることは。

A 事業者に対する苦情処理のあっせん強化など、対外的な実行性が強化されます。

Q 相談件数と解決に向かっている数は。

A 平成27年12月末の相談件数は205件です。スマートフォン等の契約トラブルで約2万5千円の解約金返戻や、住宅リフォーム相談で約64万円の一部解約金返戻がありました。平成26年度の相談件数は254件で、出会い系サイトの振り込み相談に対し、256万円全額の返戻を受けるなど、28件で返戻金等を受けています。

12人が市政を問う

一般質問

一般質問とは、市政のあらゆる疑問について、本会議の場で、市に対し議員が質問や提案を行うものです。

議員本人がQ&Aを要約し、作成した原稿を、登壇順に掲載しています。未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中ですをご覧ください。

会議録は6月頃に掲載する予定です。



本会議の録画映像が、スマートフォン・タブレット端末でも閲覧できるようになりました。



袖ヶ浦市議会録画配信 検索

A

基準を満たしている
ので安全です。

と言えるのか。

事後評価が実施されて
いない技術なのに、安全
と

Q

宅地での使用は初め
てで、活用された後

A

柏市の区画整理事業
で工業専用地域に使
用したと聞いています。

Q

これまでに宅地開発
で使用した事例は。

説明を受けています。

「土壌汚染対策法の
基準を満たしており、
膨張も処理を講じ、安定
化させた製品で安全であ
る。」と新日鐵住金から
説明を受けています。

A

「土壌汚染対策法の
基準を満たしており、
膨張も処理を講じ、安定
化させた製品で安全であ
る。」と新日鐵住金から
説明を受けています。

Q

地権者の承諾を得な
いまま、製鋼スラグ
24万トンが無断埋設され
たとの報道があった。
市はこのスラグを安全だ
と

A

「土壌汚染対策法の
基準を満たしており、
膨張も処理を講じ、安定
化させた製品で安全であ
る。」と新日鐵住金から
説明を受けています。

Q

袖ヶ浦駅北口製鋼スラグ
本場に安全なのか

A

「土壌汚染対策法の
基準を満たしており、
膨張も処理を講じ、安定
化させた製品で安全であ
る。」と新日鐵住金から
説明を受けています。



肋波 久子 議員 (日本共産党袖ヶ浦市議員)

・袖ヶ浦駅北口のまちづくりについて
・浜宿団地に隣接した残土埋め立
て計画について
・子育ての切れ目のない支援につ
いて

市独自の残土条例が必要

Q

浜宿団地の目の前で
の残土埋め立て計画
に、住民のみなさんは土
砂災害や水害等心配され
ている。平成25年3月議
会に上程された残土条例
は、6月議会で原案に9
名が賛成、13名が反対し
否決となったが、この条
例が成立していたら、住
民同意が必要になったか。

Q

東日本大震災を教訓
として、新たに実施
した取組みを伺う。

A

平時は防災のボラン
ティアリーダーとし
て、防災知識の普及啓発
や自主防災組織への訓練
指導を行います。災害時
は、市との連絡調整役と
して避難所の運営、災害
ボランティアセンターへ
の支援活動を行います。



前田 美智江 議員 (公明党)

・災害に強い街づくり
について

公民館を親子の居場所に

Q

子ども館のようにい
つでも気軽に子ども
と一緒に遊びに行ける場
所を公民館に作らないか

Q

災害に強い「街づくり」
について

A

幼稚園や保育所では
毎月の避難訓練や消
防職員が指導する機会を
設け、シェイクアウト訓
練(一斉防災行動訓練)
も行っていきます。
小学校では通常の避
難訓練の他、予告なしの
避難訓練も行っています。
授業では、自然災害発生
のメカニズム、災害や防
災などに関する基礎的な
知識、命の尊さや、助け
合うことの大切さを学ん
でいます。

A

上から必要と考えま
すが、年間を通しての部
屋の確保は困難です。

Q

災害対策コーディネ
ーターに期待される
役割について伺う。

A

平時は防災のボラン
ティアリーダーとし
て、防災知識の普及啓発
や自主防災組織への訓練
指導を行います。災害時
は、市との連絡調整役と
して避難所の運営、災害
ボランティアセンターへ
の支援活動を行います。

篠崎 龍夫 議員

(新政会)



- ・ 未来に向けた素晴らしい庁舎を
- ・ 飛行機騒音の変化は
- ・ 公共工事における賃金は

未来に向けて素晴らしい庁舎を

Q 耐震性に問題がある庁舎の改築にあたって、長期的に使用することから、仕事中心だけではなく、市民に親しみやすいものにした。庁舎からの展望は素晴らしく、お客さんと呼べる展望スペースを作ってほしい。

A 議場と旧庁舎は建替えし、現新庁舎は改修します。基本設計において展望スペースのような市民の憩いの場となる空間等について、庁舎整備検討市民委員会で話し合い、さらに市民アンケートを実施し検討します。

飛行機騒音の変化は

Q 年末年始の夜間に数回、飛行機の騒音が大きくなった。市内における騒音の監視はどうな

っているのか。飛行経路の変更などがあったのか。

A 袖ヶ浦市は、現在飛行ルートに入っていないことから、常時監視は行っていません。また、飛行経路の変更の連絡もありません。

公共工事における賃金は

Q 多摩市では、H23年から、独自に公共工事の賃金を仕事の内容によって決めている。これによって、工員の雇用確保や生活安定、仕事の質向上などを図っている。市でも採用しないか。

A 公契約条例は、公共工事における低賃金労働の防止などになりませんが、一自治体単独での制定は、周辺自治体との格差をもたらすことから、現在のところ条例の制定は考えておりません。

塚本 幸子 議員

(開政クラブ)



- ・ 残土条例の改正について
- ・ 子育て支援施設の誘致について

住民の声が反映される残土条例の改正を

Q 現行の残土条例は、地域住民の声が反映されにくい内容になっている。また、最近、再生土・改良土による埋立ても行われており、その対応が不十分である。残土条例を改正しないか。

A 近年、残土条例の対応とならない改良土による埋立てが行われ、崩落による災害や環境への影響が懸念されています。県に対して、いろいろなかたちで、県残土条例の規制強化と改良土の規制を要望しています。改良土の埋立て行為の規制を加味した市独自の残土条例の改正を検討しているところであり、関係機関との協議を含め、準備が整った段階で条例改正を目指していきます。

袖ヶ浦駅海側市有地に幼保連携施設の誘致を

Q 入所待ち児童の解消や移住人口増に対応するため、袖ヶ浦駅海側に保育・幼児教育ができる機能を備えた幼保連携施設を誘致しないか。

A 市民の多様なニーズに対応するため、幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせ持つ認定こども園を検討します。設置場所は、袖ヶ浦駅海側地区画整理事業区域の公益施設用地も含め検討し、間もなく結論を出します。

Q 幼稚園、保育所の現状と課題は。

A 幼稚園は入園者が横ばいか微減で、保育所は利用希望者が増加を続けています。昭和地区や長浦地区の保育需要への対応が今後の課題であると認識しています。

長谷川 重義 議員

(創袖クラブ)



- ・ 火葬場建設について
- ・ 袖ヶ浦の農業政策について
- ・ 袖ヶ浦の教育について

火葬場建設はもつと市民の声を聴くべき

Q H23年11月の木更津市からの共同建設提案の段階で、市原市の火葬場共用について確認しなかったか。また、この時点で市民の声を聴こうとしなかったのか伺う。

A H10年10月に共用について確認した際に、共用は考えられないとの回答であったため確認していません。また、市原市から共用の話がない中、市民の意見を伺う状況でないものと判断しました。

Q 市長は、H27年9月の説明会で、市民の声をどう捉えたのか伺う。

A 市民の皆様からいただいた多様な意見も参考に、今後の方向性を取りまとめました。

県下に誇れる袖ヶ浦の農業を守るために

Q 他市からの進出で農地の貸借に変化が生じている。袖ヶ浦の農業を守る立場から対処方法や解決策を伺う。

A 身近な先進的事例を参考に、関係機関と連携して必要な支援を行うていきます。

Q 市内小中学校の冷房設備を早期に整備する検討はどこまでされているか伺う。

A H29年度に基本設計を予定しています。

Q 児童生徒の健康を第一に、計画を前倒しするべきと考えるが、いかがか伺う。

A できる限り早期に実施したいと考えています。

鈴木 憲雄 議員

(新風会)



・産業振興ビジョン、前期アクションプランから
・産業振興ビジョン、前期アクションプランについて
・千葉県指定史跡山野貝塚について

Q 産業振興ビジョン、前期アクションプランから

Q 創業支援事業の取組み策について伺う。

A 創業時の各種手続き、窓口相談、情報提供などの支援を行います。

Q コンビナート企業との連携強化について。

A 近隣自治体や立地企業と連携し、競争力強化を図ります。

Q 商店街活性化支援事業について伺う。

A 市民との交流イベントを実施。地域交流を盛んにし、魅力ある商店街づくりを目指します。

Q 食によるまちの活性化事業について。

A 地元の農畜産物を使い、料理のPRイベント等を開催。にぎわいと活気の創出を図ります。

Q 袖ヶ浦ツアー造成事業について伺う。

A 袖ヶ浦魅力発見バスツアー等を開催。交流人口増加に寄与します。

Q 千葉県指定史跡山野貝塚の国指定への取組みについて伺う。

A 文化庁の評価、姿勢現地視察を行い、保存状態や出土品に高い評価をしています。

Q 地権者説明会やパンフレットについて。

A 貝塚の重要性や必要性への理解と承諾を得るためです。また、市民への周知、理解を図るため、作成、刊行します。

Q 遺跡としての公開、活用策について。

A 国史跡として指定された段階で、保存管理計画を策定し、貝塚の保護と公開や活用を検討します。

茂木 芳和 議員

(新政会)



・袖ヶ浦駅海側特定土地区画整理事業について

Q 袖ヶ浦駅海側特定土地区画整理事業について

Q 第3回事業計画変更で、手続きを踏まずに先行工事を行った行為について市の考えを問う。

A 組合事務局から説明されていますが、事業費の説明不足があり、結果として混乱を招くことになり残念に思います。

Q 業務代行者へ市の指導助言について伺う。

A 各会議に出席し、組合に対し指導助言をしました。市は業務代行者へ直接指導する立場にありませんが、話し合いに同席しています。

Q 公益施設内に大量のコンクリート塊が投棄されていた事実について伺う。

A 管理不徹底で不適切だと思っております。組合に強く指導しました。

Q 上水道工事の減額について、市は事業計画の変更を指導をしなかったのか伺う。

A 全体の事業費の見通しがつかない段階で、変更については考えていませんでした。水道局としては技術的な助言等は行いますが、組合の資金計画まで指導する立場にはありません。

Q 第3回事業計画変更提出時点で実出来高がすでにこれまで定められた整地工事費を超えた金額だったとの事だが？

A 当該年度の予算の範囲で出来高を上げて決算をしていると聞いています。

Q 県から指導はなかったのか？

A 行政指導は、業務代行ではなく組合に対して行うものですが、組合と業務代行との信頼関係がなくなっていることから、業務代行に対しては円滑な事業の推進の観点から双方で話し合うよう指摘したとのことです。

Q スラッグはどれくらい入っているのか？

A 1㎡当り平均約600kg、また平均の改良層厚は約0.8mから0.9mと聞いています。

Q 処分する場合どうすればいいのか？

A 利用先が無い場合は、他の改良土と同様に産業廃棄物扱いで最終処分場へ搬出する必要があります。

粕谷 智浩 議員

(新風会)



・袖ヶ浦駅海側特定土地区画整理事業について

Q 海側の土地区画整理は正しく進んでいるのか？

Q 全国紙の一面に土地区画整理法違反と書かれたが？

A 説明不足や地盤改良に対する承認行為が行われていない等の不備はありましたが、資金計画の整地工事費の範囲内で行われているので違法とは言えないと考えます。

Q 第3回事業計画変更提出時点で実出来高がすでにこれまで定められた整地工事費を超えた金額だったとの事だが？

A 当該年度の予算の範囲で出来高を上げて決算をしていると聞いています。

Q 県から指導はなかったのか？

A 行政指導は、業務代行ではなく組合に対して行うものですが、組合と業務代行との信頼関係がなくなっていることから、業務代行に対しては円滑な事業の推進の観点から双方で話し合うよう指摘したとのことです。

Q スラッグはどれくらい入っているのか？

A 1㎡当り平均約600kg、また平均の改良層厚は約0.8mから0.9mと聞いています。

Q 処分する場合どうすればいいのか？

A 利用先が無い場合は、他の改良土と同様に産業廃棄物扱いで最終処分場へ搬出する必要があります。



海側所管事務調査



改良土を触って確認

篠崎 典之 議員 (日本共産党袖ヶ浦市議団)



・袖ヶ浦市の農業施策について
・国民健康保険運営について

農業後継者定着へ総合的
イニシアチブを

Q 首都圏消費地にある袖ヶ浦市に内外の農業・酪農業に意欲がある若者などを呼び込む計画が必要と考えるがどうか。

A いま新規就農定着を支援中で、今後、体験農園、農家レストラン、6次産業化を支援します。

Q 空き家バンクや給食など就農施策連携を

Q 就農意欲を持つ若者等に聞くと「住居、農地、農業技術伝承をつなぐ人間関係がカギ」という。行政の、部署を超えた主導的な調整機能の発揮が重要。市が始める「空き家バンク」に就農施策を位置づけられないか。

A 農家住宅の空き家もあり、就農支援策としても効果が期待できるため、前向きに検討した

いと考えます。

Q 現在39%の学校給食の地元産野菜使用率引上げへ、農業委員会からも同様の建議書が出ているが、入札など課題もある。具体的な取組みは。

A H28年度に実務レベルの作業部会を置き、先進事例も参考に、生産者が納入しやすい仕組み、入札方式、年間使用野菜実績を示した契約方法も含めて検討していきます。

Q 袖ヶ浦市農業を窮地に追い込むTPP

A TPPに市として反対し、政府に全面撤退を強く働きかけないか。

A 撤退を働きかける考えはありませんが、農畜産物への影響を最小限にするため、国や県と連携して対応します。

篠原 幸一 議員 (新風会)



・健康で元気に暮らせる保健・福祉環境の整備について
・公民館を活かした地域コミュニティの推進について
・人口減少対策の一環として実施する結婚(婚活)支援について

健康で元気に暮らせる
保健・福祉環境整備

Q ながうら・ひらかわ健康福祉支援室の利用状況や高齢者見守りネットワークの活動状況は。

A 健康福祉の総合窓口として長浦(H25)、平川(H27)に開設し、生活困窮者や高齢者に関する幅広い相談対応等は年々増加しています。今後も利用促進に取り組み、高齢者の見守りについても地域全体で孤立化を防ぎます。

Q 「いきいき100歳体操」のこれまでの経緯と今後について。

A 健康寿命の延伸と介護予防や地域での居場所づくりを目的として、H26年度から開始して本年2月末現在で23団体44名と大幅に拡大、今後も事業を推進します。

公民館を活かした地域
コミュニティの推進

Q 地域公民館を中心としたまちづくりが必要で。地域の自治会(区)と共に検討していかないか。

A 地域の活性化や課題解決に主体的に取り組み(仮称)まちづくり協議会の組織化や人材育成に計画的に取り組んでいきます。

Q 晩婚化を防ぐため、結婚のきっかけづくりとなる新たな取組みを検討しないか。

A 婚活イベントの回数を増やし、未婚の男女が知り合うきっかけづくりに努め、工場連絡会や商工会、地域の協力をいただいで企画を検討します。

笹生 猛 議員 (創袖クラブ)



・気志團万博を更に盛り上げる「おもてなし」と袖ヶ浦市を「元気にする方策」について

気志團万博の可能性を
経済効果に結びつけよう!

Q 気志團万博をどのよう位置づけ、活用を考えているか?

A 市の知名度向上と経済効果が見込める機会だと捉えています。

Q 来場者のニーズ把握の為、実態調査アンケートを実施しないか?

A ニーズ調査は必要だと考えていますので、アンケート実施のようなものは検討していききたいと思っています。

Q 問い合わせや関係部署との折衝など、担当窓口の一元化は?

A 今の担当は都市整備課ですが、今後は検討していききたいと思っています。

袖ヶ浦駅北口に顔出し
パネルの設置はできないか?

A 袖ヶ浦駅北口の拠点広場は本市PR等に活用したいと考えます。直接の設置は難しいですが、設置したい団体等があれば協議して使用することは可能だと考えます。

Q 袖ヶ浦駅を気志團万博仕様に装飾することはできないか?

A 開催中ポスター等の掲示ができればと考えています。

Q ふるさと納税の返礼品として気志團万博のチケットを贈ることはできないか?

A 運営会社等との調整も必要なので、慎重に検討していききたいと思っています。



ガウラ in気志團万博



阿津 文男 議員

(市民クラブ)

- ・ 施政方針について
- ・ 高齢者支援について
- ・ 宅地開発の現状と問題点について

施政方針について

Q 残土条例の改正について伺う。

A 改良土を含めた市独自の条例を関係機関と協議の上、準備が整った段階で条例改正を目指します。

Q 空き家バンク制度について伺う。

A 良好な生活環境の保全と定住人口の促進策として本市の実状に応じた制度を策定し、H28年度中に取り組みます。

高齢者支援について

Q 医療と介護の連携について伺う。

A 医療と介護の両者が今以上に協力することで、より安心安全な在宅生活が可能と考え、両者が緊密に連携し情報交換をしていくための環境

整備を進め、安心できる在宅生活の継続体制を整えます。

Q 高齢者ボランティアについて伺う。

A 地域の状況を把握し、ニーズとサービスをマッチングさせる担い手として生活支援コーディネーターを育成し、地域包括ケアシステムの構築に向け努力します。

宅地開発の現状と問題点について

Q 開発許可の諸条件と課題について伺う。

A 開発面積に応じて千葉県都市計画課と出務所が許可権者となり実施されています。本市では「袖ヶ浦市宅地開発事業指導要綱」を定め、無秩序な宅地開発の防止と周辺農地との調和が図られるよう指導しています。

岩手県久慈市議会議員と共に「対話が創る議会からの地方創生」について学ぶ

～違いに耳を傾け、意見の多様性を知り、新しい知見を得ること～

平成28年2月16日午後3時。市民会館2階のフリースペースで、青森中央学院大学の佐藤准教授を講師に迎え、議会改革推進特別委員会による研修会を開催しました。

この研修には、平成26年7月に議会同士の友好交流協定を締結した久慈市議会の議員も来市して合同研修会となりました。

研修の前半は、実際に住民対話を行っている岐阜県可児市議会、岩手県滝沢市議会、北海道芽室町議会の先進事例から「対話」の重要性を学びました。

後半は、久慈市議会議員9名、久慈市議会事務局職員3名、袖ヶ浦市議会議員22名が8つのテーブルに分かれ、ワールドカフェ方式の意見交換を行いました。

意見交換会を実施するために「雰囲気作りが大切」と佐藤准教授のアドバイスから、カフェコーナーを設け、テーブルにはクロアチア柄のテーブルクロスを敷き、BGMにボサノバを流すなど、リラックスできるような環境作りから始めました。

今回のカフェドギかいに繋がる有意義な研修となりました。



佐藤准教授

ワールドカフェ方式

「知識や知恵は、会議室の中ではなく、人々がオープンに話せる『カフェ』のような空間でこそ生まれる」という考えに基づく話し合いの手法。



袖ヶ浦市議会の取組みが「月刊ガバナンス」に掲載されました

トピックス

アサヒトラストと韓国女子野球選抜チームの交流試合 女子野球教室に「やまゆりガールズ」参加

平成28年3月12日、13日の両日、袖ヶ浦市営野球場にて、全日本女子硬式クラブ野球選手権大会で優勝したアサヒトラスト女子硬式野球部と韓国女子野球選抜チームの交流試合が行われました。

13日には、アサヒトラスト女子硬式野球部による女子小学生を対象とした野球教室が開催され、「やまゆりガールズ」の選手22名も参加しました。

袖ヶ浦市議会においても、2020年東京オリンピックでの追加種目に、野球の採用を後押しし、千葉県へのキャンプ誘致を目的に、市原市、習志野市、船橋市などの市議会とともに県内地方議会で野球チームを発足しました。5月18日にはゼットエーオリプスタジアムで県議会野球部と試合を行う予定です。



やまゆりガールズ

袖ヶ浦、木更津、君津、富津市の各少年野球チームに所属している女子を集めて、平成26年度に活動を開始。平成27年12月に県で開催された第2回Chiba Girls Cupにて予選を勝ち抜き、見事優勝しています。

広域農道 東関東自動車道の高架下に壁画が誕生

子ども会育成会連絡協議会が中心となり、市内小中学生が「私たちの大切なもの」をテーマに壁画を作成しました。学校やお弁当、サッカーボールやお祭りなど子どもたちが思い思いに描いており、高架下が明るくなりました。



表紙の写真から

平成28年3月17日、袖ヶ浦高校の新2,3年生を対象に、袖ヶ浦市選挙管理委員会が選挙の出前講座を行いました。

明るい選挙推進協議会会長から選挙について説明があり、市長・副議長からは市長や議員の仕事について説明を行いました。

説明後、新3年生のうち、7月の参議院議員選挙時に選挙権を有する77名が模擬投票を行いました。本市では10月16日に市議会議員選挙が予定されています。選挙権年齢が引き下げられてから県内初の市議会議員一般選挙となります。



受付・用紙交付・立会人も生徒が行いました

6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
5/22	5/23	5/24 一般質問 受付	5/25 議会運営 委員会	5/26	5/27	5/28
5/29	5/30	5/31	6/1 本会議 10:00~	2	3	4
5	6	7 本会議 (一般質問) 9:30~	8 本会議 (一般質問) 9:30~	9 本会議 (一般質問) 9:30~	10 本会議 (一般質問 予備日)	11
12	13	14 総務企画 常任委員会	15 文教福祉 常任委員会	16 建設経済 常任委員会	17	18
19	20 本会議 10:00~	21	22	23	24	25

*一般質問通告一覧表は5月27日頃、ホームページに掲載する予定です。
*6月定例会の予定は、5月25日(水)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(62-3450)へお問い合わせください。

発行/袖ヶ浦市議会 編集/議会広報特別委員会

〒299-0292 千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1

TEL0438(62)3450(直通)

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp>

袖ヶ浦市議会

検索

